

リスクマネジメント

リスクの洗い出しと分類 (第3回目)

リスクの洗い出しの注意点

1. 職場のリスクマネジメントとBCPは別々に作成する

～できること、すべきことと責任の所在を明らかにする



2. 洗い出しにモレがないようにするため、各部署から複数人選出し、プロジェクト形式で進行する～プロジェクトリーダーは経営者が望ましい

3. プロジェクトメンバーは「木を見て森を見る（全体最適）」という姿勢を忘れてはならない

リスクの洗い出しの具体的プロセス

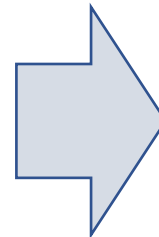
過去に起きた事例

- ・いつ・どこで・何が・どうした
- ・その後の対処

1件の事故災害

29件の軽微な事故災害

300件のヒヤリハット



分類

例：

- ・製品・サービスの不備に関する項目
- ・顧客満足・クレームに関する項目
 - ・従業員満足に関する項目
 - ・人材の流出に関する項目
 - ・災害に関する項目
 - ・設備に関する項目
 - ・情報管理に関する項目
- ・コンプライアンスに関する項目

次回は、一つひとつのリスクについて、
どのように評価（例：優先順位のつけ方）し、
回避するための考え方について学んで参りま
しょう